【資料 1】

実証実験の実施状況について

【資料 1】

八木が谷地区（①）

１．運行形態等（別紙チラシ参照）

・路線定期運行（八木が谷３丁目～八木が谷入口～二和向台駅）

・運行事業者：船橋新京成バス株式会社

・運行期間：平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日

・運行時間：5 時 50 分始発～22 時 05 分終発（一日３３往復）

・運行間隔：３０分間隔

・所要時間：八木が谷３丁目～二和向台駅　約１２分

・運行ルート及びバス停（運行距離　片道約２．６ｋｍ）

・運賃：１乗車あたり大人１７０円、小人９０円（未就学児は無料）

（ＰＡＳＭＯ使用可能。）

２．目標人数

・今年度目標　１０５人／日（３０％）

・最終目標　　３５０人／日

※当初の最終目標は、 運賃収入を乗客一人あたり１７０円とし、３５０人としていた。

（ １７０円／人× ３５０人＝５９，５００円　６０，０００円）

しかしながら、小児運賃等によるご利用の方もおり、 運賃収入が乗客一人あたり約１５８円となっていることから、最終目標人数を３８０人に変更。

（６０，０００円÷１５８円／人　３８０人）

３．実施状況（平成２２年１１月１日～平成２３年1月９日　延べ７０日間）

・延べ利用者数　13,514 人　（一日平均　193 人）

そのうち

平日利用者数　　8,888 人（一日平均　207 人）

土休日利用者数　4,626 人（一日平均　171 人）

→今年度目標（１０５人／日）はクリア。しかしながら変更後の最終目標（３８０人／日）へは一日あたり約１９０人足りない。また、車両の購入等を考えると、より上積みが必要。

４．発生した問題点等

・バス停設置に伴う苦情

・運行に伴う振動の苦情

・二和向台駅の駐輪・駐車 の悪化懸念の苦情

・公共交通不便対策に税金を使うことに対する苦情（他の地区も共通）

・ルート変更に関する要望

・バス停新設に関する要望

・２月以降も運行を継続して欲しい旨の要望

・運転手の休憩所やトイレ等の問題。（事業者より）

【資料 1】

八木が谷地区（②）

１．運行形態等（別紙チラシ参照）

・デマンド運行

・運行事業者：協進交通有限会社

・運行時間：６時～２３時

・運行地区：咲が丘１丁目～４丁目、八木が谷１丁目～２丁目

・目的地：区域内、二和向台駅

・運賃：１乗車あたり大人４００円。（未就学児は無料）

２．目標人数

・今年度目標　　４０人／日（２０％）

・最終目標　　２００人／日（事業採算ベース）

３．実施状況（平成２２年１１月１日～平成２３年１月９日　延べ７０日間）

・延べ利用者数　246 人　（一日平均　3.5 人）

うち、11 月利用者数　　54 人（1 日平均　1.8 人）

12 月利用者数　　149 人（1 日平均　4.8 人）

1　月利用者数　　43 人（1 日平均　4.8 人）

・登録者数　311 人

→利用者数をのばすため、

①全戸に対するチラシ配布を 2 度（10 月、12 月）及び町会を通じた回覧（11 月）を実施。

②12 月末に登録者を対象にアンケート調査を実施。現在集計中。

４．発生した問題点等

・乗降場所に関する問題

・運行区域や目的地の問題

・運賃の問題

・運行時間帯の問題

【資料 1】

丸山地区

１．運行形態等（別紙チラシ参照）

・路線定期運行（馬込沢駅～丸山３丁目～馬込沢駅）

・運行事業者：船橋新京成バス株式会社

・運行期間：平成 22 年 12 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日

・運行時間：6 時 10 分始発～21 時 55 分終発（一日 22 便）

・運行間隔：45 分間隔

・所要時間：馬込沢駅～丸山３丁目～馬込沢駅　約２０分

・運行ルート及びバス停（運行距離　一周約４．４ｋｍ）

・運賃：１乗車あたり大人１７０円、小人９０円（未就学児は無料）

（ＰＡＳＭＯ使用可能。）

２．目標人数

・今年度目標　１０５人／日（３０％）

・最終目標　　３５０人／日（採算ベース）

※当初の最終目標は、 運賃収入を乗客一人あたり１７０円とし、３５０人としていた。

（ １７０円／人× ３５０人＝５９，５００円　６０，０００円）

しかしながら、小児運賃等によるご利用の方もおり、 運賃収入が乗客一人あたり約１５８円となっていることから、最終目標人数を３８０人に変更。

（６０，０００円÷１５８円／人　３８０人）

３．実施状況（平成２２年１２月１日～平成２３年１月９日　延べ４０日間）

・延べ利用者数　6,258 人　（一日平均　156 人）

そのうち

平日利用者数　　4,055 人（一日平均　176 人）

土休日利用者数　2,203 人（一日平均　130 人）

→今年度目標（１０５人／日）はクリア。しかしながら変更後の最終目標（３８０人／日）へは一日あたり約２２０人足りない。また、車両の購入等を考えると、より上積みが必要。

４．発生した問題点等

・バス停設置に伴う苦情

・運行頻度に関する要望

・工事による運休発生の懸念

・運転手の休憩所やトイレ等の問題。（事業者より）

【資料 1】

田喜野井地区

１．運行形態等（別紙チラシ参照）

・路線定期運行（津田沼駅～田喜野井地区～津田沼駅）

・運行事業者：京成バス株式会社

・運行期間：平成 22 年 12 月 13 日～平成 23 年3月１１日

・運行時間：6 時 30 分始発～22 時 00 分終発（一日 25 便）

・運行間隔：35 分～45 分間隔

・所要時間：津田沼駅～田喜野井地区～津田沼駅　約 35 分

・運行ルート及びバス停（運行距離　一周約７．０ｋｍ）

・運賃：１乗車あたり２００円。（未就学児は無料）

２．目標人数

・今年度目標　　９０人／日（３０％）

・最終目標　　３００人／日（事業採算ベース）

※当初の最終目標は、 運賃収入を乗客一人あたり２００円とし、３００人としていた。

（ ２００円／人× ３００人＝６０，０００円）

しかしながら、障害者割引等によるご利用の方もおり、 運賃収入が乗客一人あたり約１８９円となっていることから、最終目標人数を３２０人に変更。

（６０，０００円÷１８９円／人　３２０人）

３．実施状況（平成２２年１２月１３日～平成２３年1月８日　延べ２７日間）

・延べ利用者数　4,538 人　（一日平均　168 人）

そのうち

平日利用者数　　2,723 人（一日平均　181 人）

土休日利用者数　1,815 人（一日平均　151 人）

→今年度目標（９０人／日）はクリア。しかしながら変更後の最終目標（３２０人／日）へは一日あたり約１５０人足りない。また、車両の購入等を考えると、より上積みが必要。

・延べ積み残し乗客数　36 人　、1 日の最大積み残し乗客数 8 名（12 月 28 日）

運行日数 27 日のうち、12 日で発生

４．発生した問題点等

・バス停設置に伴う苦情

・運行車両に関する要望・問題

・工事による運休発生の懸念

・津田沼駅付近の渋滞等の問題

・予備車がないことによる問題